



市議会だより

かいなん

No. 82
2025.8.1

5月臨時会
6月定例会

—おもな目次—

5月臨時会概要…………… 2
6月定例会概要…………… 3
一般質問…………… 6

海から臨む津波防波堤

期日前投票所の新規設置 (スーパーセンターオークワ海南店、松源下津店)

931万円

議案第29号 令和7年度海南市一般会計補正予算(第2号)

5月臨時会

令和7年海南市議会5月臨時会が5月13日の1日間の会期で開かれました。
この臨時会には、専決処分事項の報告、補正予算案、人事案件などの議案が提出され、全て可決・承認・同意しました。

こんな質疑がありました

問：スーパーマーケット等で期日前投票所を設置する経費が計上されているが、具体的にどのようにやっていこうと考えているか。

答：有権者の皆様が投票しやすい環境を整備し、利便性及び投票率の向上につなげるため、令和7年7月に執行予定の参議院議員通常選挙から、スーパーセンターオークワ海南店、松源下津店で期日前投票ができるよう、必要な経費を計上した。

議案の審議結果

◎…全会一致で可決・承認・同意 ○…賛成多数で承認

5月臨時会		
議案番号	議案	結果
報告第1号	専決処分事項の報告(海南市税条例の一部を改正する条例)	◎
報告第2号	専決処分事項の報告(海南市促進区域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例)	◎
報告第3号	専決処分事項の報告(海南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○
報告第4号	専決処分事項の報告(令和6年度海南市一般会計補正予算(第7号))	◎
報告第5号	専決処分事項の報告(令和7年度海南市一般会計補正予算(第1号))	◎
議案第29号	令和7年度海南市一般会計補正予算(第2号)	◎
議案第30号	海南市副市長選任の同意	◎
議案第31号	海南市教育委員会委員任命の同意	◎
議案第32号	海南市公平委員会委員選任の同意	◎
議案第33号	海南市監査委員選任の同意	◎

議案第29号 総額931万4千円の増額補正 議案第30~32号 関連記事2ページ

賛否の分かれた議案等

○…賛成 ×…反対

会派・議員名 議案番号等	公明党		日本共産党 海南市議会 議員団		無所属の会 日本維新の会		市政クラブ			市民クラブ					自由 クラブ		結 果	
	中家 悦生	森下 貴史	岡 義明	溝口 恵敬	古田 充司	熊野 愛子	栗本 量生	田村 秀明	宮本 憲治	川崎 一樹	榊原 徳昭	米原 耕司	池原 弘貴	杉本 博美	橋爪 大輔	川口 政夫		東方 貴子
報告第3号	○	○	×	欠席	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	承認

●議長は賛否に加わることができません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「裁決権」が認められています。

副市長選任に同意された方	塩崎 貞男 氏	教育委員会委員任命に同意された方	露峯 明信 氏
公平委員会委員選任に同意された方	岡 洋平 氏	監査委員選任に同意された方	岸 友子 氏



○報告第3号

反対

賦課限度額が3万円引き上がる。抜本的な改善は、国の財政出動しか手はないと考える。しかし国は軍事費の増額一辺倒であり、専決処分の承認には反対。(岡 義明)

○議案第29号

賛成

買い物途中で投票できることで、少しでも投票率が上がれば幸いと思う。(岡 義明)

職員の部分休業の拡充

議案第36号 海南市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び海南市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

こんな質疑がありました

問: 部分休業取得者が多くなって来た場合の業務量等への影響は。また、部分休業を取得しやすい環境づくりについては、どう対応していくのか。

答: 部分休業の取得による業務量等への影響については、1日につき2時間以内の休業等であるため、概ね各所属内での助け合いでカバーできているところであるが、各所属の状況等を確認しながら、偏り等が生じないよう配置換えや、必要に応じて会計年度任用職員を配置するなどの対応も行う。

取得しやすい環境整備については、引き続き、制度周知を図るとともに、管理職に対しては、人事ヒアリング等の機会を利用し、より丁寧に説明し、部分休業を始め、育児に関する制度全般について理解を深めるような取り組みを進め、各職員が互いを理解尊重し合いながら、有効にバランスよく活用できるよう対応していきたい。



新たに東海南小学校を設置

(南野上小学校、中野上小学校を統合して、中野上小学校の場所に設置)

議案第38号 海南市立小学校及び中学校設置の一部を改正する条例

こんな質疑がありました

問: スクールバスの運行の詳細は。

答: 南野上小学校をスクールバスの発着場として考えており、地元の見守り隊等に来ていただく計画である。九品寺の児童は、徒歩で通学する予定である。

問: 南野上小学校での学童保育は、継続するのか。

答: 統合後は、現中野上小学校の学童保育へという方向で進んでいる。



6月定例会

令和7年海南市議会6月定例会が6月5日から6月24日の20日間の会期で開かれました。この定例会には、条例改正や補正予算などの議案が提出され、全て可決・承認・同意しました。

高齢者に補聴器購費用を助成 (高齢者補聴器購入費助成事業)

議案第39号 令和7年度海南市一般会計補正予算(第3号)

99万円

こんな質疑がありました

問: 対象が65歳以上ということだが、申請時に聴力レベルが分かるような医師の診断書等は必要となるのか。

答: 申請時に、医療機関で検査を受け、対象となる状況であるかという意見書を提出していただくこととしている。

問: 補聴器の専門店や眼鏡屋で補聴器を取り扱っているところもあると思うが、そういったものは対象になるのか。

答: 管理医療機器であれば、対象としている。
※対象機器については高齢介護課にご相談ください。

新規漁業就業者の投資への支援 (新規漁業就業者支援事業)

議案第39号 令和7年度海南市一般会計補正予算(第3号)

473万円

こんな質疑がありました

問：就業者の見込みはあるのか。また、周知はどのようにしていくのか。

答：対象となる見込みの方がいる状況である。周知については、広報やホームページを用いて広く知らせるとともに、漁業協同組合にも周知をお願いしたいと考えている。

移動販売事業者への支援 (移動販売導入支援事業)

議案第39号 令和7年度海南市一般会計補正予算(第3号)

150万円

こんな質疑がありました

問：移動販売導入支援事業について、事業の内容はどのようなものか。

答：食品等の販売を行う移動販売は、山間部では採算面などから、事業者の参入が進みにくく、車両の購入費や冷蔵設備の改造費など、初期費用の負担も大きいことから、少しでも事業者の参入の後押しとなるよう、下津町地域を対象に移動販売を行おうとする事業者への補助を実施する。

亀池公園駐車場内に新トイレを設置 (亀池公園整備事業)

議案第39号 令和7年度海南市一般会計補正予算(第3号)

2,246万円

こんな質疑がありました

問：亀池さくらまつり以外はトイレの需要は高くないと思われるが、トイレの設置を計画した理由は。また、年間の維持費はどれくらいかかるのか。

答：異地区から、トイレ新設の要望があり、また、桜の時期だけでなく、よく利用するという声もいただいている。年間のランニングコストは、228万6,000円を想定している。



○議案第38号

賛成

南野上小学校・中野上小学校の統合は、北野上小学校統合にも繋がっていく。保護者等の意見を反映したものになるよう求め、賛成する。(岡 義明)

○議案第39号

賛成

学校のトイレ整備事業として予算を立てていただけたことは大きな一歩である。(東方 貴子)

○議案第39号

賛成

新規漁業就業者の支援事業が加えられ賛成する。そして、65歳以上の高齢者補聴器購入費用の助成制度の創設は歓迎する。(岡 義明)

○議案第40号

賛成

最新機種への更新に賛成。通信環境等で情報格差が起きないよう配慮を。(溝口 恵敬)

議案の審議結果

◎…全会一致で可決・承認・同意 ○…賛成多数で可決

6月定例会		
議案番号	議案	結果
報告第6号	令和6年度海南市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告	◎
報告第7号	令和6年度海南市水道事業会計予算繰越の報告	◎
議案第34号	国民健康保険野上厚生病院組合規約の変更	○
議案第35号	五色台広域施設組合規約の変更	○
議案第36号	海南市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び海南市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	◎
議案第37号	海南市手数料条例の一部を改正する条例	◎
議案第38号	海南市立小学校及び中学校設置条例の一部を改正する条例	◎
議案第39号	令和7年度海南市一般会計補正予算（第3号）	◎
議案第40号	財産の取得	◎
議案第41号	市道路線の認定	◎
議案第42号	市道路線の認定	◎
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦	◎
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦	◎

議案第34号 国民健康保険野上厚生病院組合議会の議員定数の変更、運営委員会の廃止等を行うとともに、所要の規定の整備を行うもの
 議案第35号 五色台広域施設組合議会の議員定数を変更するもの 議案第36号 関連記事3ページ 議案第37号 和歌山県の事務処理の特例に関する条例の改正により、宅地造成及び特定盛土等規制法に係る許認可事務を和歌山県が行うこととなったことに伴い、当該事務に係る手数料について所要の規定の整備を行うもの 議案第38号 関連記事3ページ 議案第39号 総額13億5,279万1千円の増額補正 議案第40号 GIG Aスクール用コンピュータの取得について、議決をお願いするもの 議案第41号 「小南下連絡線1号支線」について、市道路線の認定をお願いするもの 議案第42号 「岡田54号線」について、市道路線の認定をお願いするもの。

人権擁護委員候補者に推薦された方	榮川 二美子 氏	人権擁護委員候補者に推薦された方	石橋 徳子 氏
------------------	----------	------------------	---------

賛否の分かれた議案等

○…賛成 ×…反対

議案番号等	会派・議員名		公明党		日本共産党 海南市議会 議員団		無所属の会・日 本維新の会		市政クラブ			市民クラブ				自由 クラブ		結 果
	中家 悦生	森下 貴史	岡 義明	溝口 恵敬	古田 充司	熊野 愛子	栗本 量生	田村 秀明	宮本 憲治	川崎 一樹	榊原 徳昭	米原 耕司	池原 弘貴	杉本 博美	橋爪 大輔	川口 政夫	東方 貴子	
議案第34号	○	○	×	×	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第35号	○	○	×	×	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

●議長は賛否に加わることができません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「裁決権」が認められています。



○議案第34号

反対 議員定数削減は議会の形骸化に繋がる。紀美野町議会の責任で、厚生病院組合議会の定数を維持すべき。(岡 義明)

賛成 独立した当該一部事務組合議会が合意の上の上程であり賛成する。(中家 悦生)

反対 十分に知恵を寄せ集めるために必要な議員数を議論する必要がある。(溝口 恵敬)

賛成 紀美野町の事情も考慮し、この人数でいいという議論に尽くしたと思う。(東方 貴子)

○議案第35号

反対 議員が少なくなれば議会は形骸化する。目の届きにくい組合議会では、特にそう思う。(岡 義明)

賛成 議論した結果、12名が適切と全会一致で決まったゆえに賛成する。(川崎 一樹)

反対 様々な考えを反映させるために必要な議員数は変えるべきでない。(溝口 恵敬)

賛成 独立した当該一部事務組合議会が合意の上の上程であり賛成する。(中家 悦生)

一般質問

一般質問とは、議員が市民の代表として、市の行政全般に対し、現在の状況や将来の方針等を質問したり、提言することで、政策の見直しなども行われます。6月定例会では、8人の議員が一般質問を行いました。



- 1 東方 貴子** (7ページ)
 - ◎医療センターの経営について
 - ・職員の処遇について
 - ・市内在住外国人の国保加入状況について
- 2 中家 悦生** (7ページ)
 - ◎三野上の各小学校の今後について
- 3 杉本 博美** (8ページ)
 - ◎学校司書について
- 4 森下 貴史** (8ページ)
 - ・搾乳できる環境について
 - ◎農業施策について
- 5 岡 義明** (9ページ)
 - ・商店・商店街等の振興について
 - ◎旧海南臨海の防災対策について
- 6 溝口 恵敬** (9ページ)
 - ・避難場所について
 - ・避難所への物資供給について
 - ◎避難所について

- 7 古田 充司** (10ページ)
 - ◎子どもたちの未来へつなぐ中学校部活動の地域展開について
 - 8 熊野 愛子** (10ページ)
 - ・交通安全対策について
 - ◎小中学校の英語教育について
- ※ ◎の質問の概要を掲載しています。



ごまごまが聞きたい!! 8人が市政を問う

医療センター運営方法検討の必要性は

●機能の見直しを検討する必要性が生じる



録画映像



東方 貴子

問 病院運営について、救急や小児医療の体制確保のためではあるが、毎年5億6千万円程度が繰出金として使われている。人口減少が進む中、一人当たりの負担額は増加傾向にある。本市が含まれる和歌山保健医療圏において、急性期が過剰となり、回復期が不足とされているにも関わらず、現状の病床数を維持、急性期を担うとされている。

答 まずは現状の説明を願う。

問 指定管理者制度など運営方法も含めた病院のあり方について、和歌山保健医療圏が集中している和歌山市が含まれるため、海南海草地域の人口を按分すると、病床数はやや不足といった状況にある。

て市長のお考えは。

答 今後の経営状況・人口動態を考えると機能の見直しを検討する必要性が生じてくるものと認識している。

ただ、急性期疾患に対応できる病院には変わらぬニーズがあり、現状医療センターが担う役割である。

病院運営継続にあたり、市としても医療人材の確保も含め、できる限りの支援を行い、指定管理者制度導入についても情報収集を行いながら、今後も考えられるあらゆる対応をさせていいただく。



海南医療センター

閉校式には地域の方も参加できるように門戸を広げるべき

●児童の安全や収容人数等を考慮し、協議を進める



録画映像



中家 悦生

問 住民から「廃校になれば母校の校歌が聞けなくなるため学校に最後の卒業式に出席できないか聞くと関係者以外は参加できないとの返答であった」と聞いた。教育委員会は把握しているか。

答 学校を通じて内容を把握している。

問 廃校に伴う記念式典を行う予定はあるか。

答 南野上小学校、中野上小学校は閉校式を実施したいと考えており、各小学校、教育委員会でも式典内容を協議し、南野上小学校・北野上小学校・中野上小学校統合推進検討会でも意見を伺う予定としている。

問 今後のスケジュールは。

答 各学校と教育委員会でも式典内容を協議した後、南野上小

校・北野上小学校・中野上小学校統合推進検討会で意見を伺い12月までには式典の時期や内容について決定したい。

問 在校中の児童と直接関わりがなくても地域の学校や母校として多様な思いがある住民のために、事前申込み等で門戸を広げられると思うがどうか。

答 閉校式での地域の方の参加については、出席する児童等の安全性や体育館等の収容人数を考慮しながら、学校と協議を進めていきたい。



統合後は東海南小学校となる中野上小学校

学校司書を増やしてほしい

●増員も含め学校図書館の充実に向け取り組む



録画映像



杉本 博美

問 学校司書導入の効果は。

答 国の目標値である1.3校に1人には届いていない状況だが、平成28年度当初の2人配置から、令和元年度に4人、令和6年度から5人と順次増員を行い、学校司書導入の効果を検証してきた。

学校図書館の環境整備が大幅に進み、図書分類による配架やPOPによる図書の紹介など、図書が親しみやすくなかつ見つけやすくなっている。また、授業での学習内容に関する図書資料の準備や効果的な資料活用のため専門的な見地からの選書が不可欠であり、紙ベースによる図書資料の良さを再認識している。他にも読み聞かせを行ったり、学校図書館の使い方について国語の授業で指導を行った

りと、幅広い活動をしている。

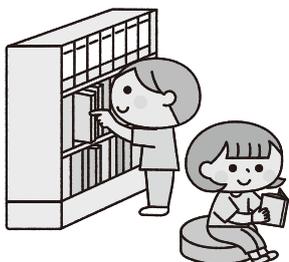
問 「学校司書を増やしてほしい」

これは学校図書館に関わる人たちの率直な声である。

導入の効果を踏まえ、増員に向けて当局の考えは。

答 図書館教育の重要性に鑑み、購入図書のローテーションや電算システムの導入など、市として様々な取り組みや計画を行っている。

導入の効果も含め、引き続き検証を行いながら、増員も含めた学校図書館の充実に向けて取り組んでいく。



災害時の鳥獣防護柵の補助の引き上げを

●市の被災者支援策を協議する中で検討



録画映像



森下 貴史

問 大雨や台風が接近すれば、農業施設も大きな被害を受ける場合がある。その時、鳥獣対策用の防護柵の補助はどのようにしているのか。

答 災害により鳥獣害対策用の防護柵が流されるなどの被害に遭われた場合、県では、災害に特化した支援制度はない。また、国では、原則、国の補助を活用して整備した防護柵のみが支援対象となる。そのため、災害復旧時には、市が単独事業として実施している。補助率3分の1、上限5万円の防護柵設置支援事業を活用いただき、破損箇所を修繕するか新たに設置いただければと考えている。

問 災害時には上限5万円との事であるが、他の施設に比べ非常に低いように思う。

上限額を上げられないのか、県では制度が無いようであるが、この点も県に対して働きかけをお願いしたいと思うかがか。

答 災害時における防護柵設置補助の補助上限額の引き上げについては、災害の規模や被害の状況、国・県の制度の動向を踏まえた上で、市全体の被災者支援策を協議する中で検討する必要があるものと考えているが、併せて災害時における支援制度の対象拡充についても、国・県に要望していく。



『火災等が発生する』とされるのは、ENEOS海南工場も含むか

● ENEOS海南工場も含まれている



録画映像



岡 義明

問 令和6年4月に公表されている「和歌山県石油コンビナート等防災計画」には、「県内8箇所のコンビナートで、地震発生直後には、タンクや配管の破損に伴い、火災や石油流出等が発生する」と記載されているが、ENEOS和歌山石油株式会社海南工場が含まれるのか。

答 ENEOS海南工場も含まれている。津波火災を想定した避難訓練などにも必要になってくる。住民の命に関わる問題であるがどうか。

問 「県石油コンビナート等防災計画」は、南海トラフ巨大地震発生時に、石油コンビナートタンクや配管等の損壊に伴う火災や石油流出等の可能性を言及し、公表されているものである。しかし、

被害の可能性については定性的であり、数値等で具体的に示されたものになっておらず、より詳細な被害想定やシミュレーションを行う必要があると考える。そしてそれを基にし、避難訓練などの備えにつなげて行くためにも、県の「石油コンビナート等防災本部」に対し、強く要望していきたい。



バイオ ETBE 貯蔵タンク

心と体を落ち着ける広さを確保できるのか

● 現状はできない可能性が高いが、方策を考えていく



溝口 恵敬



録画映像①



録画映像②

問 南海トラフ巨大地震による最大の津波に襲われた場合、避難所の収容可能人数と予想避難者数はどうなるか。

答 津波浸水想定区域外にある29カ所の避難所の収容可能人数の合計は5720人。想定避難者数は発災1日後で1万7200人である。

問 避難所は災害で打ちのめされた心と体を癒やし、立ち上がりやすい見守る場であればいけないという認識は間違っているか。

答 避難所は、災害で避難を余儀なくされた住民が、危険がなくなるまでの間、または自宅での生活が困難な方を一時的に受け入れる場である。

問 東日本大震災の際、宮城県では災害関連死された方のほぼ4

人に1人が1週間以内に亡くなっている。ぎゅうぎゅう詰め状態と、災害関連死が多発していることに関係はあると考えるか。

答 関連性について一定可能性はあるものと認識している。

問 横になる場所もプライバシーも無い、そんな避難所の現状がストレスを大きくし、災害関連死を生み出している。災害関連死を出さないために、市はどう対処していくか。

答 具体的な対応策は現時点では無いが、重要な課題であるので、今後方策を考えていく。





古田 充司



録画映像

現在の進捗状況や生徒等へのアンケート結果は

● 準備委員会の設置と並行して、今年度中に行う予定

問 生徒の意向、希望にきちんと寄り添えているのかどうか。

答 在籍する中学校に設置されている部の中から選択することが基本となるので、全ての生徒が希望する部に所属できているとは言えない状況であるが、そのような中でも、学校外クラブチームへの所属を認めたり、個人種目の競技で学校が参加を認めた場合は、中学校体育連盟が主催する大会に出場できるようにしたりするなど、生徒の活躍機会を確保するよう配慮を行っている。

問 中学校部活動の地域連携、地域展開の現在の進捗状況や生徒等へのアンケート結果はどのようなものであったのかについて問う。

答 現在、中学校で設置されている運動部や文化部に関連のある関係団体の方から意見等をお伺いするための準備委員会といった組織の設置や生徒・教員へのアンケート調査の実施に至っていないが、今年度中に部活動の地域展開のモデル校として下津第一中学校、下津第二中学校を指定し、休日の部活動における合同練習を実施していく予定。市全体として地域展開を進めていくに当たり、アンケート調査等の実施については、準備委員会の設置と並行して、今年度中に行う予定。



政府目標の英語力を達成するための取り組みについて

● 授業内外の様々な機会を生かして取り組んでいく



録画映像



熊野 愛子

問 2020年には小学校で、2021年には中学校で新しい学習指導要領が適用され、英語教育改革が実施されたが、本市の取組内容はどうか。

答 小学校3、4年生で週1時間、小学校5、6年生で外国語として週2時間、中学校では外国語として週4時間学習している。

問 ALTは3人派遣しているが、具体的な内容はどうか。

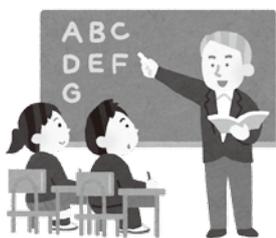
答 英語の発音の手本を示したり、教員とペアになって見本を見せたりしている。授業以外にも、休憩中に一緒に遊んだり、運動会や体育祭にも関わったりしている。

問 教員の英語力、指導力向上のための支援体制はどうか。

答 全ての中学校英語科教員が、県教育委員会の実施する指導力向上に関する研修に参加している。

問 政府は2027年までに、中学3年で英検3級相当以上の英語力がある生徒の割合を6割以上とする目標を掲げているが、今後どのように取り組んでいくのか。

答 言語活動を通してコミュニケーションを図る資質・能力の育成を大切にしている。夏季休業中の英語フェスや英検ESG、英検1BA受験など様々な機会も生かしつつ、積極的に取り組んでいく。



令和6年度政務活動費

政務活動費は、議員の調査研究その他活動のために支給されます。条例により使い道のルールがあり、支出残額がある場合は市に返還されます。なお、過去5か年度分の収支報告書は、議会図書室で閲覧できます。

氏名	交付額 (円)	支出(円)								交付 確定額 (円)	返還額 (円)
		調査 研究費	研修費	広報費	資料 作成費	資料 購入費	人件費	事務所 費	合計		
岡 義明	240,000		1,000	154,528	958	86,400	120,000	90,000	452,886	240,000	0
溝口 恵敬	240,000		39,000	109,290	958	119,943	120,000		389,191	240,000	0
東方 貴子	240,000	33,441	69,991		19,689	52,774		52,692	228,587	228,587	11,413
川口 政夫	240,000	33,441		228,349	15,200	42,000		43,495	362,485	240,000	0
杉本 博美	240,000	77,818	25,000	13,442	15,200	26,330		71,568	229,358	229,358	10,642
橋爪 大輔	240,000	77,808			15,200			60,649	153,657	153,657	86,343
榊原 徳昭	240,000	77,818			16,513	98,640		37,730	230,701	230,701	9,299
森下 貴史	240,000				15,200	39,500			54,700	54,700	185,300
熊野 愛子	240,000			147,329	15,200	77,200		31,565	271,294	240,000	0
古田 充司	240,000			145,065	15,200			115,152	275,417	240,000	0
川崎 一樹	240,000	77,808			15,200	142,260		61,367	296,635	240,000	0
米原 耕司	240,000	77,818			28,153	75,766		52,023	233,760	233,760	6,240
池原 弘貴	240,000	77,818			47,489	44,890		11,645	181,842	181,842	58,158
寺脇 寛治	240,000	77,808			15,200	93,000			186,008	186,008	53,992
中家 悦生	240,000				15,200	290,835			306,035	240,000	0
宮本 憲治		交付申請なし								0	0
田村 秀明	240,000			299,040					299,040	240,000	0
栗本 量生	240,000				116,450			19,717	136,167	136,167	103,833

(注) 広聴費、要請・陳情活動費、会議費については、いずれの議員も支出がありませんでした。

調査研究費：地方行財政等に関する調査研究または調査委託に要する経費
 研修費：研修会を開催するための経費または研修会に参加するための経費
 広報費：議員活動または市政について住民に報告するための経費
 広聴費：市政に対する意見聴取または住民相談等の活動に要する経費
 要請・陳情活動費：議員が要請または陳情活動を行うための経費

会議費：団体等が開催する各種会議へ参加するための経費
 資料作成費：議員活動に必要な資料作成のための経費
 資料購入費：図書、資料等を購入するための経費
 人件費：議員活動を補助する職員を雇うための経費
 事務所費：事務所の設置または管理のための経費

市議会ホームページ

ホームページでは、市議会の日程や議案などの情報を掲載しています。また、会議録を閲覧いただけるほか、本会議の生中継や委員会の録画映像の配信(約10日後から)も行っていますので、ぜひご利用ください。

市議会だよりへのご意見をお聞かせください

より良い紙面とするため、市議会だよりに関する皆さま方のご意見等をお寄せください。

8月臨時会・9月定例会の予定

市議会の定例会は年4回開催されますが、**8月臨時会を8月19日(火)～21日(木)に開催します。9月定例会は9月4日(木)に開催する予定です。**市議会では、市民の皆さまの生活に密着したさまざまな問題が審議されています。市政を知る機会にもなりますので、ぜひ気軽に傍聴にお越しください。

なお、傍聴を希望される場合や本会議の生中継をご覧になる場合は、お手数ですが議会事務局まで日時をお問い合わせください。

海南市議会事務局 〒642-8501 海南市南赤坂11番地
 TEL/073-483-8700 FAX/073-483-8703
 Eメール/gikaij@city.kainan.lg.jp
 HP/https://www.city.kainan.lg.jp/kakubusho/gikaijimukyoku/index.html



ホームページ
二次元コード



Facebook
二次元コード



国道42号冷水拡幅、有田海南道路(小南～冷水間)が開通

海南・海草議会議員連絡協議会では、国道42号有田海南道路の早期整備について県に対し長年に渡り要望を続けて参りましたが、このたび国道42号冷水拡幅（延長0.4km）、有田海南道路（小南～冷水間 2.9km）が開通し、6月7日に開通式が開催されました。

これにより、渋滞の解消や所要時間の短縮、災害時の交通機能の確保などの効果が期待されます。

全国市議会議長会表彰

全国市議会議長会から、栗本量生議員（議員30年以上）、川崎一樹議員（議員15年以上）が表彰されました。

この表彰に対し、衷心よりお祝い申し上げます。



令和7年5月22日 海南市議会にて、宮本議長から賞状等を授与